

プラスチックごみを使用したアート作品を通じて 河川や海の環境保全意識の向上に取り組みます

空とぶサカナ 未来へつなぐ サステナブルプロジェクト

本市では、河川等の清掃活動などによる散乱ごみ対策を推進し、環境保全に取り組んでいます。

海中ごみ・海岸漂着ごみの7割から8割は陸で発生し、河川から海に流れ着くものとされていることから、削減のために一人ひとりができる行動を意識することが大切です。

このため、地域活動との連携により、プラスチックごみを使用したアート作品の展示やワークショップを通じて、河川や海にまつわる環境問題を身近に感じていただく機会を創出します。

1 概要

【名称】 空とぶサカナ 未来へつなぐ サステナブルプロジェクト

【内容】 プラスチックごみを使用したアート作品の展示、ワークショップ

【主催】 空とぶサカナ (環境問題に取り組む地域活動団体)



空とぶサカナ ロゴ

2 詳細

(1)アート展示

【期間】 令和6年3月1日 (金) から令和6年3月31日 (日) までの1か月間

【場所】 川崎市役所本庁舎2階 回廊部分、1階 情報発信コーナー

【タイトル・内容】 「偽りの浮遊」 海の中を漂うクラゲをモチーフに、マイクロプラスチックを散りばめた漁網で制作など



<展示イメージ>

(2) 廃材アート制作体験ワークショップ

【開催日時】 令和6年3月31日（日） 午前10時30分～午後3時30分

【場所】 川崎市役所本庁舎2階 205会議室

【内容】 次回作となるアート作品の一部制作（参加者に貝殻や海洋プラスチックを使用したチャームを配布）

【参加方法】 予約優先、当日参加枠あり（50組に達し次第受付終了）

※予約申込方法は添付のチラシをご参照ください



<ワークショップイメージ>

(3) その他

本庁舎1階正面及び稲毛公園で実施される「カワサキミーツ!!!」と開催期間を併せることで相乗効果を図ります。

※詳細は令和6年2月15日報道発表資料をご参照ください。

「本庁舎1階正面等において公共空間を活用した実証実験を開始します！」

<https://www.city.kawasaki.jp/templates/press/cmsfiles/contents/0000158/158722/houdou.pdf>



問合せ先

(本取組及び河川に関すること)

川崎市建設緑政局企画課 藤野

電話 044-200-2854

(港湾に関すること)

川崎市港湾局誘致振興課 齋藤

電話 044-200-0350



未来へつなぐ サステナブル アートプロジェクト



環境問題に対する対策は、一見難しくみえても、一人一人が今日から実行できる小さなアクションの積み重ねで改善できる可能性があります。現代を生きる人として、未来を生きることも私たちのため、地球という空間を共にする**いきものたち**のため、そして何より、何も行動しないことで**地球の未来**を奪ってしまったという後悔をしないために、「今日からできること」を体感し、行動するきっかけになる取り組みとして「空とぶサカナ」は活動しています。

ART

WORKSHOP

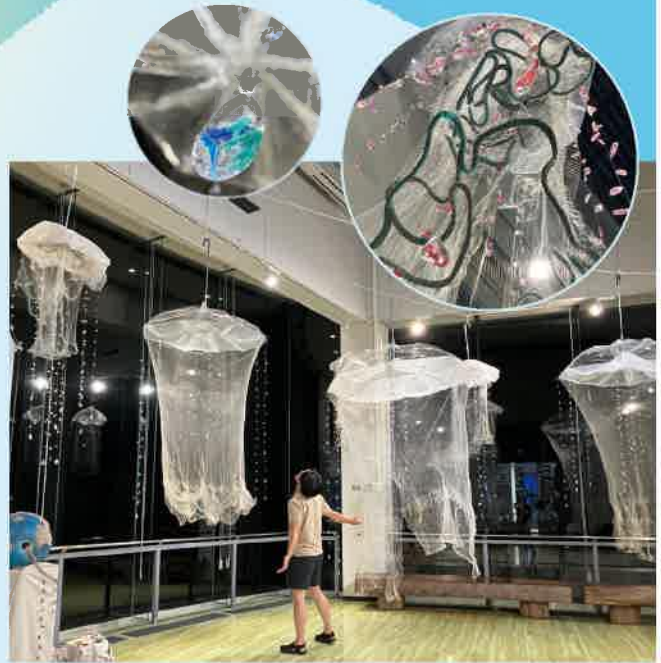
廃材アート制作体験

次回作となるアート作品の一部を一緒につくりませんか？ 廃材アート制作にご参加の皆様は、貝殻や海洋プラスチックを使用した『サカナの涙』チャームをお持ち帰りいただけます！

開催日：2024年3月31日(日)10:30~15:30
場所：川崎市役所本庁舎2階205会議室
参加費：無料
参加方法：ご予約優先、当日参加枠あり(定員50組に達し次第受付終了)
申し込み：<https://soratobusakana-kawasaki.peatix.com/> ↓



主催：空とぶサカナ 協力：川崎市
開催場所：川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市役所本庁舎
問い合わせ：soratobu.sakana.sustainable@gmail.com



いつわ ふゆう アート展示「偽りの浮遊」

海の中を漂うクラゲをモチーフに、東京湾に流れ着いたマイクロプラスチックと漁網で制作したアート作品展示

開催日：2024年3月1日(金)～3月31日(日)
場所：川崎市役所本庁舎2階回廊部分、1階情報発信コーナー
観覧料：無料

